

教科名		理科	教科書調査報告(教科書調査委員会)
調査の観点	発行者名	東京書籍	大日本図書
A 内容 について	(1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末に「理科の調べ方を身につけよう」があり、観察、実験や記録の仕方を学ぶことができる。 ・実験の計画を立てる話合いの例示がされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の終わりに「確かめよう」があり、基本的な学習内容の定着を図る工夫がされている。 ・巻末に学年のまとめが載っており、小テスト形式で復習することができる。
	(2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年で育成する資質・能力に焦点を当て、学習を見直すための記述がある。 ・問題をつかむ場面で着目する視点、問題のつかみ方等が記述されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「問題→予想→計画→実験→結果→考察→結論」という問題解決の流れに沿って、学習を進めることができる。 ・巻末に「理科のノートの書き方」「私たちの理科室」などのページがあり、表現力や実験技能を育成する工夫がされている。
	(3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・地震が起きた場所等について、理科年表(平成30年)から引用しており、データが新しい。 ・川と川原の石について様々な地域の様子が示され、共通性を見いだしやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・府中市を流れる多摩川の様子や町田市の地層の写真があり、児童にとって身近な資料となっている。 ・新しく発見された自然現象や言葉が載っている。
	(4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・6年「地球に生きる」では、SDGsの取り扱いがあり、ESDとの関連を図ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「りかのたまてばこ」の中にESD、環境、防災、英語等のマークを付けて、他の教科等と関連を図ることができるようになっている。
B 使用上の 便宜 について	(1)児童が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の最初に「学んだことを使おう」があり、今まで学習したことが生かせる。 ・教科書が大きく、文字などが読みやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末に「チャレンジ問題」があり、発展的な学習にも取り組めるようになっている。 ・既習事項を生かしたものづくりの例が分かりやすく提示されている。
	(2)多摩市という地域の実態に即しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsの取り扱いがあることで、総合的な学習の時間等の学習と関連を図ることができる。 ・QRコードを活用し、理解を深めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ESDマークを示し、他教科等の学習と関連を図るとともに、QRコードを活用し理解を深めることができる。 ・児童にとって身近な稲城市の夜景がある。

教科名		理科	教科書調査報告(教科書調査委員会)
調査の観点	発行者名	学校図書	教育出版
A 内容 について	(1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・実験で準備するものを確認し、どのように実験をするのか分かるようになっている。 ・単元の終わりの「まとめてみよう」で学習したことを振り返ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元末の「確かめ」のページで、書き込みながら学習内容の確認ができる。 ・新しく出たポイントとなる言葉に網掛けがされている。
	(2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・「科学の芽を育てよう」のページでは、「問題を見つける→予想する→計画する→調べる→整理する→結果から考える→まとめる→生かす」という学習の流れが示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・考察の場面「結果から考えよう」で、自分の予想が確かめられたかななどの視点を示している。 ・理科の学習の進め方についてポイントを示すとともに、それに合ったノートの取り方が例示されている。
	(3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙と裏表紙に科学者の写真と言葉が掲載されている。 ・現在、水泳で活躍している日本人選手の写真など新しい資料が載っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書全体の情報量が豊富である。 ・近年、話題となっているミドリムシ(ユーグレナ)についての資料がある。
	(4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・人と環境の学習の最後には「持続可能な社会」という内容の学習があり、ESDの視点で環境問題を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「科学のまど」の中に環境に目を向けた記述があり、「地球となかよし」マークが示されている。
B 使用上の 便宜 について	(1)児童が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・写真や文字など、1ページに示されている情報量が豊富である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第3学年の巻末に「生き物ミニずかん」があり、切り取って観察に行くことができる。 ・「わたしの研究」で自由研究の進め方を詳しく説明している。
	(2)多摩市という地域の実態に即しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・単元のページにQRコードが示してあり、実験用具の使い方等を確認できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードを活用し、理解を深めることができる。

教科名		理科	教科書調査報告(教科書調査委員会)
調査の観点	発行者名	新興出版社啓林館	
A 内容 について	(1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードを活用すると実験の行い方等を動画で確認することができる。基本的な実験の技能を視覚的に理解することができる。 ・「ふり返ろう まとめノート」で内容の振り返りとノートの整理の仕方を確認できる。 	
	(2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の始めに、活用できる既習事項がQRコードと共に示されている。 ・ノートのまとめ方、仲間への伝え方、話合いの仕方などの学び方が載っている。 	
	(3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2016年に開催されたりオデジャネイロオリンピックの写真が載っている。 	
	(4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・風の利用で風力発電が載っており、ESDの視点が取り入れられている。 	
B 使用上の 便宜 について	(1)児童が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・「算数のまど」が載っており、算数科との関連が図られている。 	
	(2)多摩市という地域の実態に即しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードを活用して実験方法等を確認できるようになっている。 	